

すぎごけ(蘚類) ▶

杉を小さくしたような形をし、雌株と雄株の別がある。雌株にある受精卵が发育し、長さ3cm位に伸び、先端に胞子のうをつけ、ここで胞子をつくる。

花期 精子, 卵子をつくる

草たけ 5~7cm

生育地 庭, 土手, 林の中



みどりのざぜんそう  
ざぜんそうの葉

(花後に葉がでる) ▼



◀ざぜんそう  
(さといも科)

多年草で地下には短い根茎と太い根があり悪臭がある。春早く、葉に先だって暗赤色で長さ8~20cm位の仏炎包の中に花軸をつけ黄色の花が多数咲く。仏炎包が黄色のもの、淡緑色のものなどもある。

花期 2~4月

草たけ 50~70cm(葉の高さ)

生育地 山の湿地, 林の中の湿地